

# 水道水でこまめに手洗い・うがいを!

手をこまめに水道水で洗い流し、適度うがいをして風邪予防に心がけましょう!

## 一手洗いの仕方のポイント

①手をぬらし、手洗い用の石鹸をよくつけて泡立て、手のひらと甲、指の間、付け根、指先、爪、手首をよく洗います。

②水道水でよくすすぎ、乾いたタオルやペーパーでしっかり水をふき取ります。

③水を止めるとき、水を出すときには、蛇口のハンドルを洗うか、ペーパー等で直に触れないようにしましょう。

\* (公社) 日本食品衛生協会「平成24年度食品衛生指導員巡回指導資料」をもとに作成



## 一うがいの仕方のポイント

①口の中をまず清潔な状態にするために、口に水を含み、上を向かずに“ブクブク”と口の中全体をすすぎます。十分にすすいだ後、口の中の水を吐き出します。

②口に水を含み、上を向きます。喉の奥に届くように意識して“ガラガラ”と声を出しながら15秒ほどうがいます。口の中の水を出します。

京都大学の研究では、水道水でうがいをした場合、うがいをしない場合に比べて風邪の発症率が40%低くなると報告されています。

\* 京都大学健康科学センター ホームページ 保健コーナーより



水道水を使用するとき(開始)や使用をやめるとき(中止)は  
お届けをお忘れなく!!



## お問い合わせ先

こんなときは	連絡先	電話番号
<ul style="list-style-type: none"> <li>●水道の使用開始、中止、名義変更の手続き</li> <li>●使用水量、口座振替など水道料金に関すること</li> </ul>	シーデーシー 情報システム株式会社 長野営業所	電話(026)244-3232 【営業時間】 午前8時30分～午後8時 【休業日】 日曜日、祝日、年末年始 (12/29～1/3まで)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●水道水が濁ったとき</li> <li>●水が出ないとき</li> </ul>	水道維持課	電話(026)241-1132
●宅地内の漏水や水まわりのトラブルなど	水道を施工した工事店 (長野市指定給水装置工事業者)	
施工した工事店が不明な場合や連絡が取れないとき	長野市水道工事協同組合	電話(026)241-0893 【営業時間】 午前8時30分～午後5時30分

篠ノ井、川中島、更北地区及び信更地区の一部地域にお住まいの方は、県営水道の給水区域となりますので、川中島水道管理事務所 電話(026)284-1700 までお問い合わせください。

平成28年11月発行 〈編集・発行〉長野市上下水道局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地

☎(026)224-5070(総務課) メールアドレス: suisomu@city.nagano.lg.jp



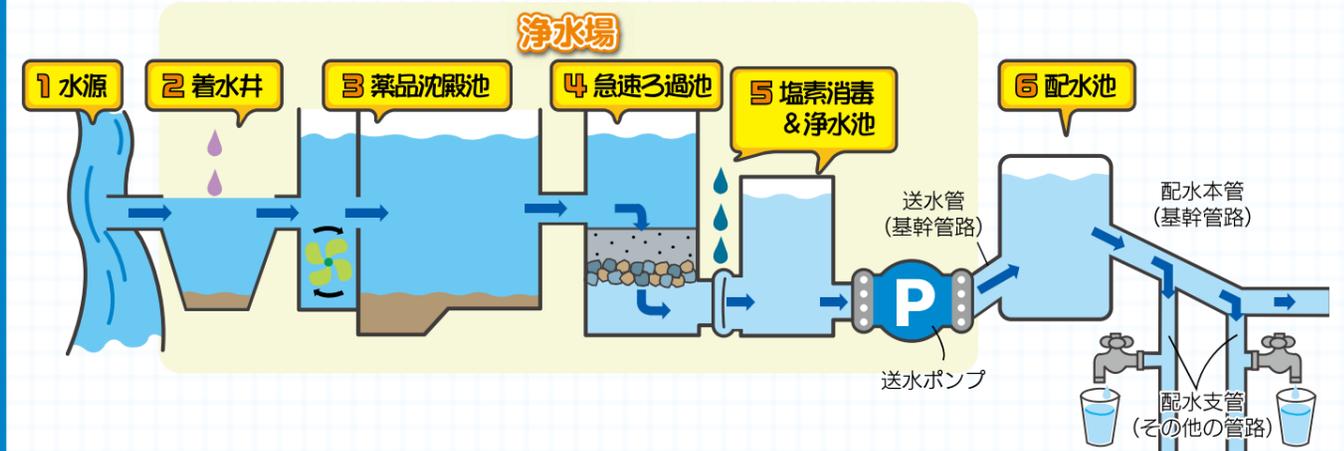
長野市上下水道局  
イメージキャラクター  
「みずなちゃん」

## 未来にむけた水道事業

長野市では、大正4年に給水を開始して以降、新たな水道施設の建設や適切な維持管理により、現在の水道インフラを整備してまいりました。これからも皆様に安心・安全な水道水を提供するため、老朽管の更新や耐震化など計画的に進めてまいります。

## 水道水がつけられるしくみ

◆浄水場で水道水をつくる方法は、急速ろ過、緩速ろ過、膜ろ過などの方式がありますが、ここでは急速ろ過方式をご紹介します。



- 1 水道水のもとになる水を取る場所を水源と呼びます。長野市には水源が64か所あります。
- 2 大きなゴミや砂を沈めて取り除き、水の中の濁りや汚れを取るための薬品を注入します。
- 3 水の中の濁りや汚れを大きな固まりにして沈めます。
- 4 ろ過砂の中を通して、水の中の細かな濁りを取り除きます。
- 5 塩素消毒をし、水質検査を行い、水道水を貯めます。
- 6 でき上がった水道水をポンプで送水し、配水池に貯めておきます。

送水管 (基幹管路)

配水管 (基幹管路、その他の管路)

みなさんの  
ご家庭、学校、事業所へ

浄水場の中央監視室  
※24時間水道の安全を監視しています。



浄水場の全景 (犀川浄水場)  
※長野市では、一日あたり25mプールで約221杯分の水道水をつくっています。



# 老朽化した水道施設を計画的に更新していきます。

長野市では、老朽化した水道施設の更新や耐震対策を人口減少に対応した適正規模で効率的に進めるため、中長期的な視野に立ち、50年先を見据えた「水道施設整備計画」の策定を行っています。

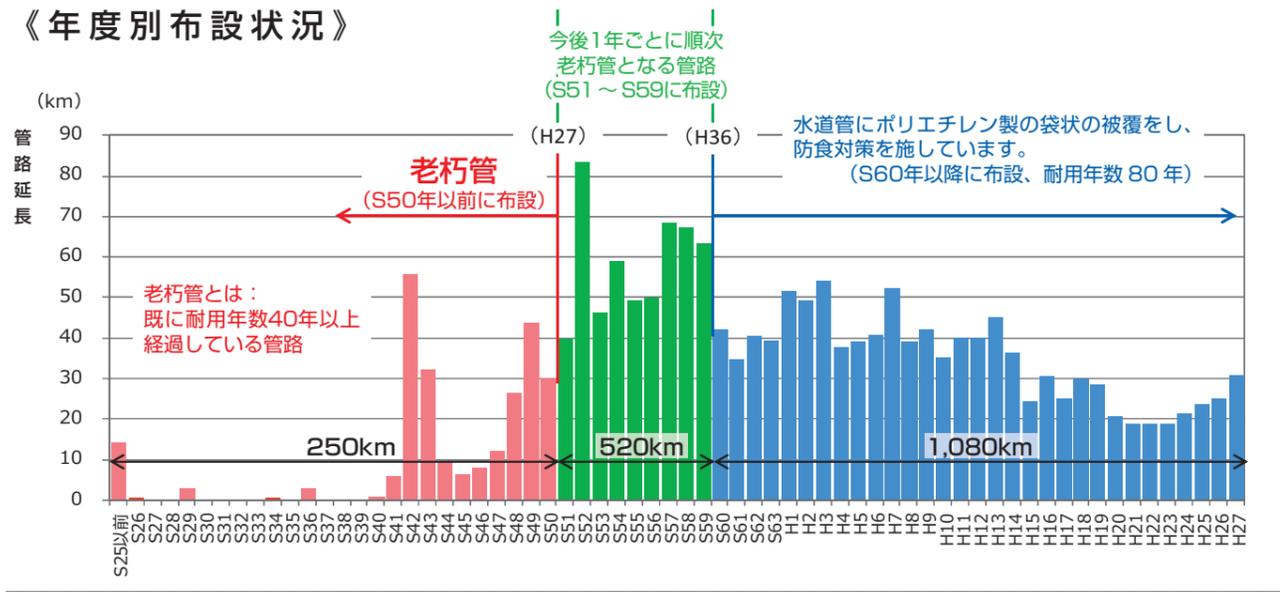
なお、松代、若穂、小田切、七二会、信更、芋井、豊野及び簡易水道地区等の整備計画は、平成30年度末までに順次策定します。

## 老朽管の現状

長野市が管理する水道管は、総延長約1,850km（簡易水道を除く）です。この内、現時点で老朽管が約250kmあります。そして、このままでは老朽管は年々増加し、平成36年度には約770kmに達する見込みです。

【水道管の耐用年数】昭和59年以前に布設した水道管は40年ですが、昭和60年以降に布設した水道管は防食対策を施したため、80年としています。

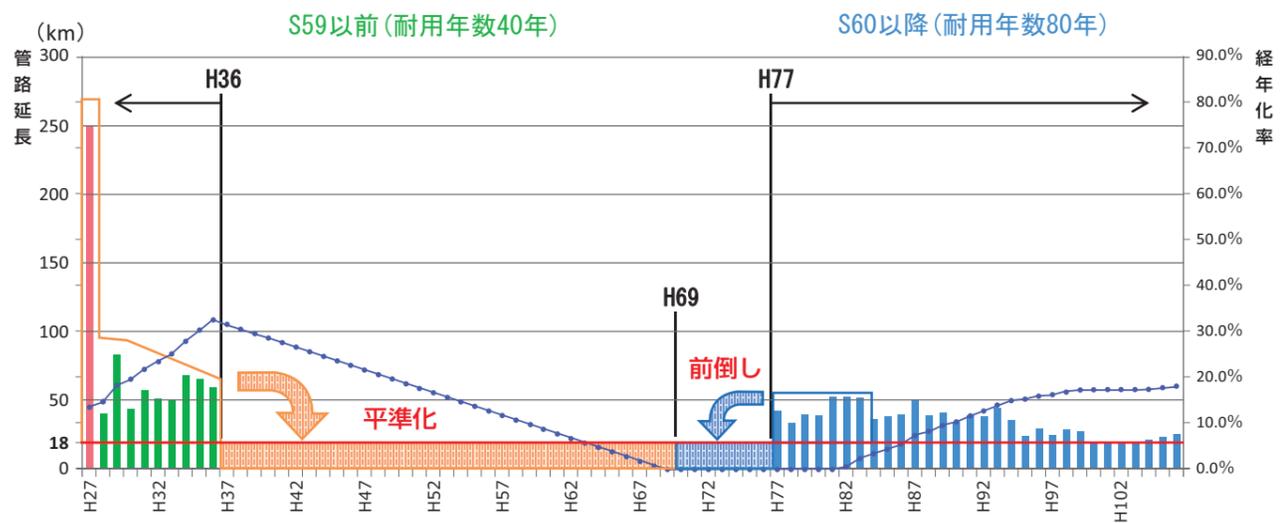
### 《年度別布設状況》



## 方策

- 布設年度の古さ、管路の重要度を考慮し、計画的に老朽管更新事業を実施します。
- 管路の直径を適正な規模に見直しながら更新します。
- 平成27年から平成69年まで毎年約18kmずつ平準化して、更新します。

### 《平準化のイメージ》



## 水道管の耐震化の現状

基幹管路\*1の耐震化率は34.4%と全国平均の21.6%を上回っていますが、管路全体は8.3%と全国平均の12.4%を下回っている状況です。

\*1 浄水場と配水池を結び送水管や直径300mm以上の配水本管をいう

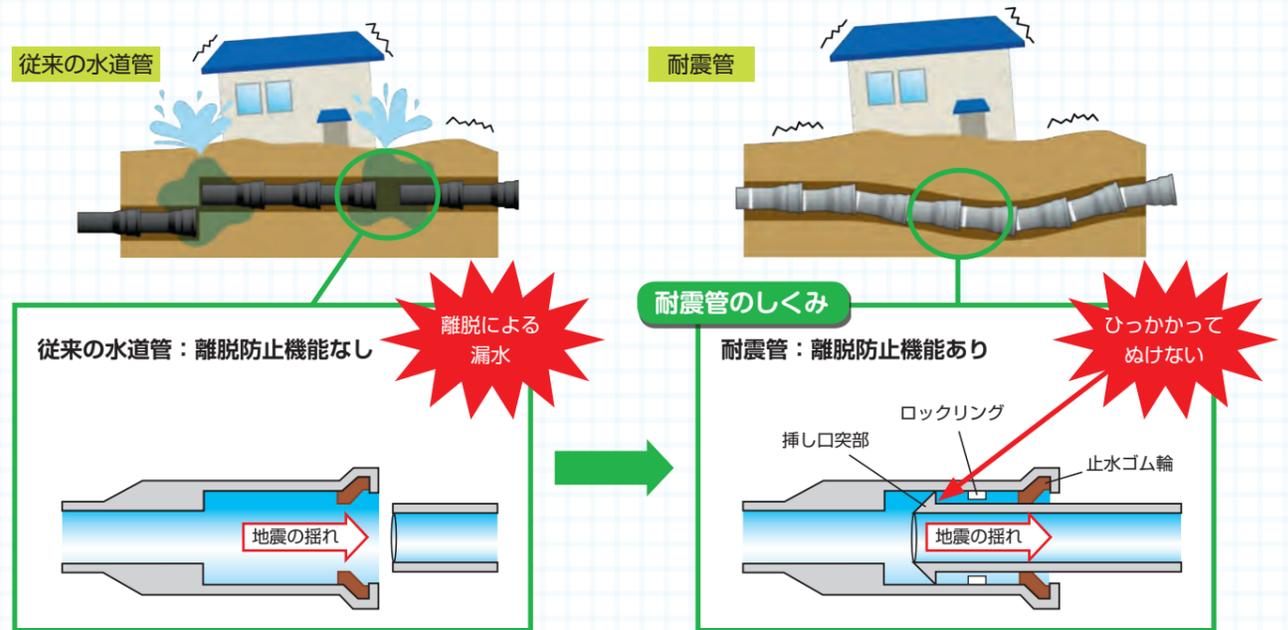
種別	管路延長 (km)	耐震化済延長 (km)	耐震化率	全国平均 (H25)
基幹管路	217.0	74.7	34.4%	21.6%
その他の管路	1,635.6	79.0	4.8%	—
管路全体	1,852.6	153.7	8.3%	12.4%

その他の管路の全国平均は未公表

## 方策

地震等の災害時は、基幹となる管路が破損すると、広範囲にわたる断水が発生するなど大きな影響を与えることから、基幹管路や災害時重要ルート\*2の耐震化を優先的に実施します。

\*2 災害時に拠点となる重要給水施設（病院、官公庁等）と主要配水池を結ぶ管路をいう



「西宮市政ニュース」第1378号より。西宮市 政策局 市長室 広報課の許可を得て改変

## コラム 災害に備えて③

### 給水車の配備と活動について

長野市では災害などに備え、断水や赤水の発生した地区、避難所など人が多く集まる場所、医療施設、福祉施設などに対して応急給水活動を行うことができる給水車を9台配備しています。そのうちの4台には、受水槽など高いところへ水を送ることができる加圧ポンプが装備されています。

また、非常用飲料水袋なども備蓄し、災害時の応急給水活動が迅速に行えるようにしています。

平成27年度は、水道水のにごりや断水のおそれなどといった給水活動に1年間で118回出動しています。

